

あなたの一言 わたしの一言

「札幌」と「まちづくり」を主なテーマとして、皆さんから寄せられた意見や提案を紹介いたします

今月のテーマ
「交通事故をなくすために」

まず基本をしつかり

■運転中の携帯電話

禁止されているにもかかわらず、よく見掛けます。注意力の低下、判断の遅れなどを招きます。ましてこの雪道で信じられません！絶対にやめてもらいたいと思います。
(白石区・江端正子さん・30代)

■マナーを学ぶ機会を

本州から引越してきて、札幌には運転マナーを知らない人が多いと思います。マナーを守ることが、ひいては事故回避につながることを学ぶ機会があればと思います。
(北区・30代)

■譲り合いを忘れずに

「広い北海道、そんなに急いでどこへ行く」。北海道の運転者に欠けているのは「譲り合い」だと思います。ゆとりのある運転をしましょう。

環境・制度の改善を

■追い越しの禁止

近所の道路は線路沿いの片側一車線。一時停止の標識も多い道です。それなのに、危険な追い越しをする車が後を絶ちません。追い越し禁止個所を増やす必要があると思います。
(西区・20代)

■信号機を増やす

右折の際、矢印信号があると余裕を持って右折できます。ぜひ増やしてほしいです。
(清田区・安全さん・40代)

■スピードの出ない車に

スピードメーターの目盛り

■歩行者・自転車・安全教育

（中央区・日向恭子さん・50代）
車の人だけでなく、歩行者や自転車の信号無視をよく見掛けます。学校や職場での安全教育が必要です。
(豊平区・野沢稔さん・50代)

が二百キロぐらいまである車。一体何のために？と思います。一般車両は百キロまでしか出ないようにすべきでは。
(北区・yuyomiさん・20代)

■免許制度の見直し

誰でも簡単に免許が取れるシステムに問題があるはずなので、自動車学校の指導内容見直し、免許取得年齢の二十歳への引き上げなどはいかがでしょうか。
(厚別区・20代)

■歩行者にも罰則を

外国には、ルールを守らない歩行者にも罰金を導入しているところがあり、検討の余地があると思います。
(南区・吉田弘美さん・40代)

心のキャッチボールで

■誓いを込めた黒いリボン

事故で身内や友人を亡くした方が、自分の車に黒いリボンを付けるのはどうでしょうか。それを見た人が気持ちを引き締めてくれたらと思います。
(東区・野尻静子さん・40代)

■外出前の一言に工夫

外出する人に、「気を付けてね」だけでなく、「雨が降っているからね」など天候のことを付け加えると、相手の気持ちも一層引き締まるはずですよ。
(白石区・30代)

ご意見ありがとうございました

ほかにもさまざまなご意見が寄せられました。複数寄せられたものを解説付きで紹介いたします。

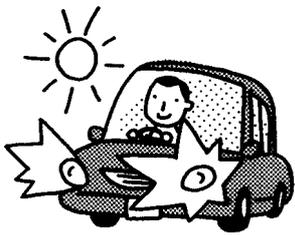


自信がなくなったら、自主的に免許を返上



「免許を返上したいけれど、身分証明書がなくなる」という方には、返上後1カ月以内に申請すれば、「運転経歴証明書」が交付されます。

デイライト(昼間点灯)を推進



スウェーデンとカナダでは、昼間点灯の義務付けにより、人身事故が10%減少しました。市では道と協力し、推進キャンペーンを実施しています。

法律改正で、罰則を強化



平成11年に大幅改正された道路交通法。携帯電話に関する罰則拡大など、さらなる改正が検討されています。

次回のテーマ 「道産品を食べてもらうために」

はがき、ファクスに意見(100字程度)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、3月20日(祝)(消印有効)までに市役所広報課(上欄)「あなたの一言 わたしの一言」係へ。ファクス、Eメールも可。誌上は匿名、ペンネームでも構いません。希望テーマがあれば併せて記載してください。掲載・採用した場合は、共通ウィズユーカード(1,100円分)を差し上げます。なお、誌面の都合で字数を調整させていただくことがあります。